

「げん気 やる気 がまんの気」本気が出せる打上小

# 打上っ子だより

唐津市立打上小学校 児童数106名

No.11 令和6年3月22日(金)発行 文責 校長 和泉 秀浩

学校目標

「夢中になって躍動し  
共に たくましく生きる  
子どもの育成」



## 令和5年度修了式 1年間ありがとうございました。

令和5年度の修了式を終えました。三寒四温を感じる季節となり、打上小の桜も開花しました。今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類へと移行になり、アフターコロナへと転換の年となりました。コロナ対策の1年でした。4月に比べると、マスク姿の子どもたちが随分と変わりました。子どもたちが躍動できるよう、そして、本気で活動できるよう学校行事等も見直しを加え、教育課程を進めて参りました。入学式卒業式、運動会や修学旅行、バス旅行、児童会の行事など、昨年度より更にバージョンアップして取り組みました。そして、全校児童で取り組んだ心ひとつになる時間を多く作り出すことができました。友達や先生方、本校の教育に携わっていただいた多くの方々との関わりで、思いやりの心が大きく育った1年となりました。

修了式では、代表の児童に修了証書を渡し、1年間の成長を振り返りました。また、新学期からも、自身の成長のために本気で取り組むことを忘れないこと、そして、学校のみみんなのためにできることを春休み中に考えることを子どもたちに話しました。

修了式は、自身の成長を感じる日です。そこに携わっていただいた保護者の皆様、地域の皆様には心より感謝申し上げます。どうもありがとうございました。さらに輝く打上小学校に向けて、これからもよろしくお祈りします。

## 令和5年度第77回卒業証書授与式 堂々と旅立ちました

3月19日、第77回卒業証書授与式を挙行し、17名の卒業生は、6年間をしっかりと歩んで、思い出を胸に堂々と巣立っていきました。この17名を加え、打上小学校の卒業生は、合計9461名となりました。

卒業生からは、旅立ちの決意が見えました。在校生の涙を見てみると、卒業生への感謝の思いがいっぱいのようなでした。打上小学校全員の心が一つになる「感謝と感動」の卒業式でした。

それぞれに夢を抱き、巣立っていく19名に幸多かれと心より願っています。



未来を生き抜くため、以下のようにまとめ、式辞といたしました。

式辞 (前段省略)

さて、卒業生の皆さん。皆さんが小学校に入学をして、今日までの六年間、いろいろな思い出があることでしょう。思い起こせば、卒業生のみなさんが、2年生の3学期頃から世の中を悩ませ、制約を余儀なくしていた新型コロナウイルス感染症が今年度の5月に5類へ移行しました。そして、学校生活に変化が現れました。そのような中で、学校のために行動し、後輩のためにお手本となり、仲間と共に支え合あい、本気の姿を見せてくれました。何より、思いやりの心があふれ出ていたみなさんは、本当に、本当に、素晴らしかったです。打上小のみんなが心ひとつになる「感動と感謝」の時間をたくさん作ってくれました。先生方と共に協力し、工夫をしてやり遂げたことが多かったと思います。その過程で困難に立ち向かい、学んだ技や知恵が、未来を生きるために、そして、夢や願いを叶えるために必ず役立ちます。

私は、卒業式でこのように話をするのは最後となります。みなさんに伝えたいことはたくさんあります。その中で、「努力」について話をします。

みなさんにバレーボールを教えてくださいましたロンドンオリンピック銅メダリストの新鍋理沙さんは、「夢をもってください」と言われました。覚えていますか？夢をつかむためには「努力」が欠かせません。「努力」とは、あることを成し遂げるために、休んだりなまけたりすることなく務め励むことです。スポーツや音楽、絵や習字などを習っている人は、技や技術を身につけようと取り組むこと、学力を上げたいという人もいます。漢字のテストで100点を取ろうと一生懸命に練習することも努力です。努力はうそをつかないとか、努力は、必ず報われると昔から言われています。サッカー選手のメッシは、夢が叶うまでやるのが努力だと言っています。

しかし、一方で、努力をしても目標の達成ができないことがあり、努力は、報われない場合があると、いろんな人が言っています。このようなことを聞くと、努力しても無駄だと考える人がいます。「努力をしても報われない場合がある」本当にそうなのかと、私は思います。努力すれば、必ず結果が出ます。練習をして、下手になる人はいません。何かをして変わった人はいても、何もしないで変わった人はいません。願いをもって、努力を始める前と、努力をした後では、必ず上手になったとか、考える力がついたとか、必ず成長という結果が出ます。それで夢が叶えば最高。そうでなくても、努力をしたことによって向上した技術、考え方などなどの成長という結果が次のことに必ず役立ちます。

これから、世の中がどんどん変化していきます。その流れの中で、夢や目標がどんどん変わっていくかもしれません。変わることは決して悪いことではありません。夢や目標を持てた時は、夢中になって行動し努力していれば、成長という結果へと結びつき、生きる自信につながります。それが、みなさんを明るい未来へ導きます。

最後に私は、校長として、打上小の伝統を、学校のリーダーとして、しっかりと引き継ぎ、未来へつないだ卒業生の皆さんに感謝の思いでいっぱいです。そして、皆さんを、自信をもって中学校へ送り出すことができることに喜びを感じています。

新鍋理沙さんは、「上手いいかないときにチャンスと思って頑張りましょう」と言われました。うまくいかないときを乗り越えたら、更にステップアップできます。努力は必ず報われます。みなさんが見せてくれた「本気」、そして、打上くん魂である「元気 やる気 がまんの気」をこれらも胸に抱いて、是非、その手で、明るい未来へと、道を切り開いていってください。

## 転出者の紹介、お世話になりました。

年度末の人事異動で、打上小からは10名の教職員が、ご退職及び転出となりました。卒業生も参加をし、辞任式・離任式を行いました。別れることは悲しいことですが、打上小学校の更なる発展を祈念し、新天地で頑張ります。

### 【転出の職員】

○和泉 秀浩（役職定年）	長松小へ	○井上 美冬	福岡県立三井高等学校へ
○松竹 寿郎（校長採用）	佐志小へ	○峰 茂樹（初任研指導）	ご退職
○尾島 真美	佐志小へ	○マーク・ブロック	ご退職
○田代 峻介	基山小へ	○宮口 雅光	第一中へ
○加茂 英梨香	大良小へ	○中島克也（基礎 TT）	未定

## あいさつマスター （計77名）

※ よく頑張りました。

### 【あいさつ賞状】

あいさつ券100枚達成（44人）  
あいさつ券200枚達成（9人）  
あいさつ券300枚達成（2人）  
あいさつ券400枚達成（1人）



## 令和6年4月の主な行事予定

8日(月)	始業式 給食なし	22日(月)	なかよしアンケート
9日(火)	給食開始 拡大評議員会 19:00~	23日(火)	集金日
12日(金)	入学式	25日(木)	全校集会
17日(水)	1年生給食開始	26日(金)	授業参観 学級懇談会 育友会総会 育友会歓迎会
18日(木)	火災避難訓練 地区児童会 全国・県学力状況調査(国・算)		

※変更になる場合があります。ご了承ください。

※歩いて登校60人【水曜日は心をつに】 5日達成（4/19 10/25 11/1 11/29 3/13〔新記録70名〕）